

VDR 消費者情報



特集：親子で過ごすGW

平成21年7月13日発行(第17号)隔月刊
 発行者:坂上真介 編集長:船木綾希子
 所在:渋谷区渋谷2-19-15 宮益坂ビル
 株式会社市場開発研究所
 連絡先:Tel:03-3498-1561
 Fax:03-3498-7342

調査の概要

- 調査方法: インターネット調査
- 調査期間: 2009年6月1日~6月8日
- 調査対象: MDRインターネット調査モニター
全国の3~12歳の子供がいる男性
- 調査数 : 145

調査の背景と目的

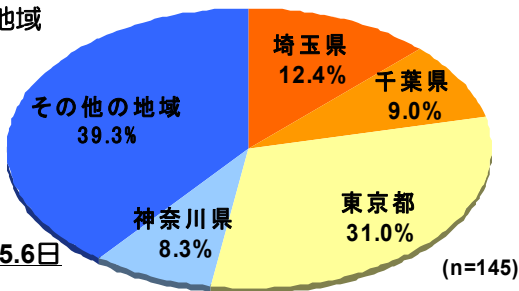
夏休みも近づく季節となりました。大人にとっても子供にとっても、年に数えるほどしかない長期休暇ですが、近頃はどのように過ごす方が多いのでしょうか。

今回の調査では、「親子」に焦点を当て、3~12歳のお子様がいる「父親」を対象に、今年のGWを振り返って、親子の過ごし方を聞いてみました。

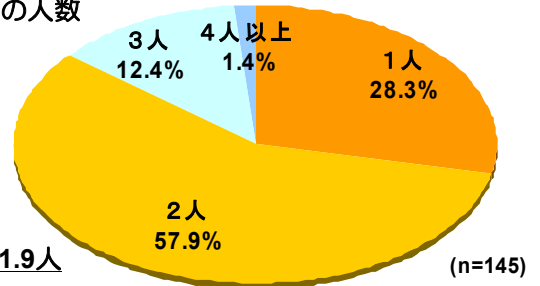
どうぞ夏休みのご参考にお役立てください。

● 対象者プロフィール

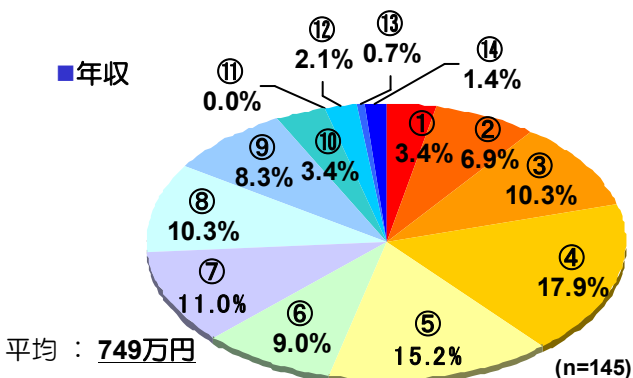
■ 居住地域



■ 子供の人数



■ 年収



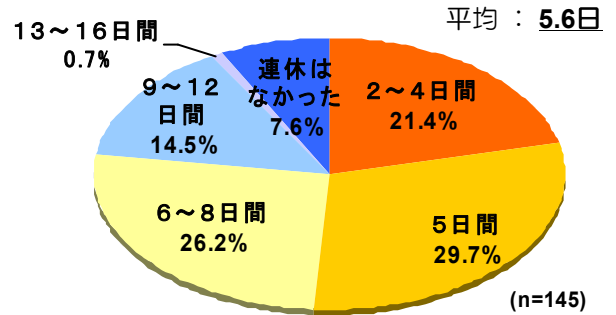
① 300万円未満	⑧ 900万円台
② 300万円台	⑨ 1000万円~1200万円未満
③ 400万円台	⑩ 1200万円~1400万円未満
④ 500万円台	⑪ 1400万円~1600万円未満
⑤ 600万円台	⑫ 1600万円~1800万円未満
⑥ 700万円台	⑬ 1800万円~2000万円未満
⑦ 800万円台	⑭ 2000万円以上

●2009年のGW事情

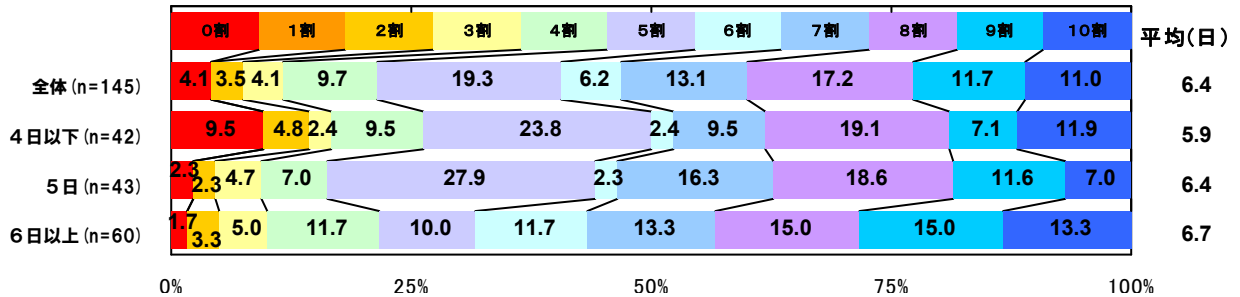
● GWの休暇日数は平均5.6日。長期休暇取得者は家族のために割いた時間が長い。

- 2009年GWの休暇日数について、暦の上では最大何日になるか聞いたところ、「5日間」が3割で最も高い結果となりました。また、平均は5.6日、6日間以上の休暇取得者の割合は4割を占めており、今年のGWは「5日間+数日」休暇を取れた方が多かったようです。
- GW期間中、家族のために使った時間の割合を聞いたところ、全体で、「5割」(19.3%)がトップ、平均は6.4割と、GW中の半分以上の時間を家族のために割いた方が目立ちます。
- GW休暇日数別で比較すると、長い休みを取っている層ほど家族のために割いた時間が多くなっています。6日以上層では「8割」「9割」(ともに15.0%)が最も高く、「7割」「10割」(ともに13.3%)がそれに次いでおり、家族のために多くの時間を割いたことがわかります。

■GWの休暇日数



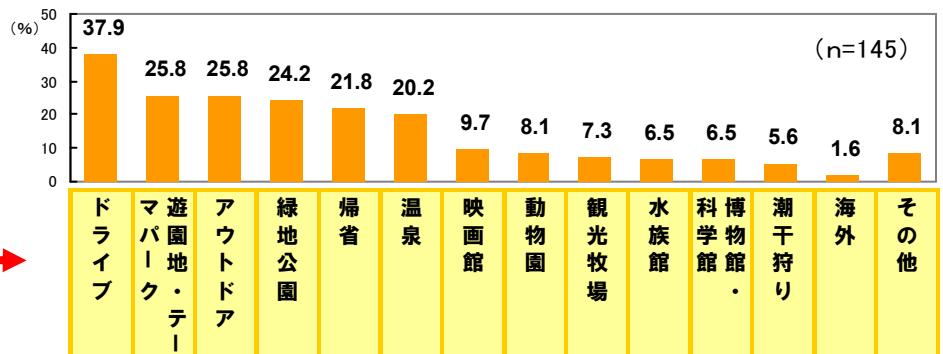
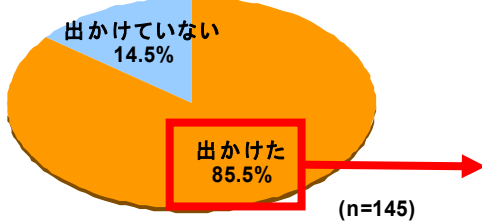
■GW中家族のために使った時間の割合



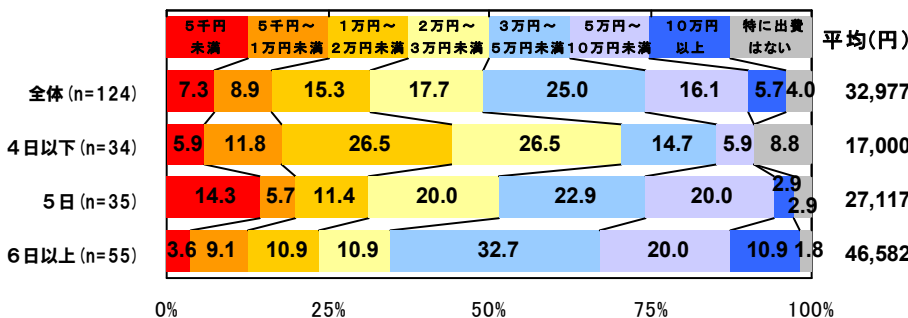
● 親子で出かけたレジャーは「ドライブ」がトップ。レジャー費の総額は平均3万3千円。

- GW中に親子でレジャーに出かけた方は85.5%と、多くの方が外出したようです。外出先は、高速料金休日1000円の影響か、「ドライブ」(37.9%)がトップに挙げられました。次いで、「遊園地・テーマパーク」「アウトドア」(ともに25.8%)が続いています。

■親子で出かけたレジャー



■レジャー費の総額



- 親子でレジャーに出かけた方に、レジャー費の総額を聞いたところ、「3万円~5万円未満」(25.0%)が最も高く、平均は32,977円となり、46.7%が3万円以上の出費をしたようです。

- GW休暇日数別でみると、休暇日数が長くなるにつれてレジャー費も高額になる傾向が伺えます。

●GWに買ったおもちゃ、もらったおもちゃ

● GWに購入したおもちゃは「ゲームソフト」。おもちゃ購入平均価格は3,617円。

■購入したおもちゃ

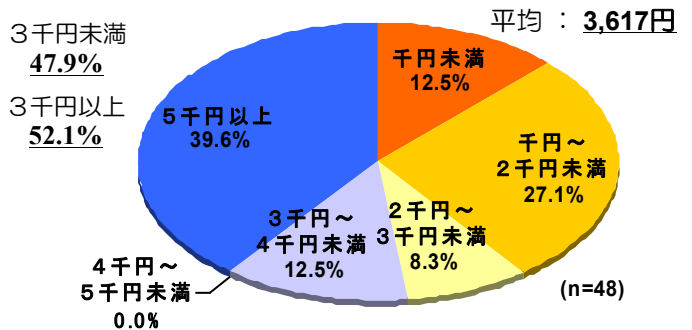
購入率：33.1%

(n=48)	GWに購入したおもちゃ	
1位	ゲームソフト	12
2位	トミカ	11
3位	トレーディングカード 絵本・児童書・学習用図書	10
5位	ビデオ・DVD・CD	8
6位	特撮・アニメなどのキャラクター玩具 プラレール 人形・ぬいぐるみ・フィギュア スポーツ用品・スポーツおもちゃ	7
10位	ブロック・積み木・パズル	5

(人)

- ◆ GWに購入したおもちゃがあるかどうか聞いたところ、購入したのは3割でした。
- ◆ 購入したおもちゃの種類は、「ゲームソフト」がトップ。購入した中で最も高額のおもちゃの価格は、「5千円以上」が4割を占めており、「ゲームソフト」が3千円以上の消費を促していると考えられます。
- ◆ 一方で、比較的安価なおもちゃの「トミカ」「トレーディングカード」「絵本・児童書・学習用図書」も上位に挙げられています。価格帯が3千円未満の購入者も半数にのぼっており、高額消費者と低額消費者で二分される結果となりました。

■購入した最も高いおもちゃの価格



● 祖父母からおもちゃをもらったのは1割。プレゼントに対して好意的な見方が強い。

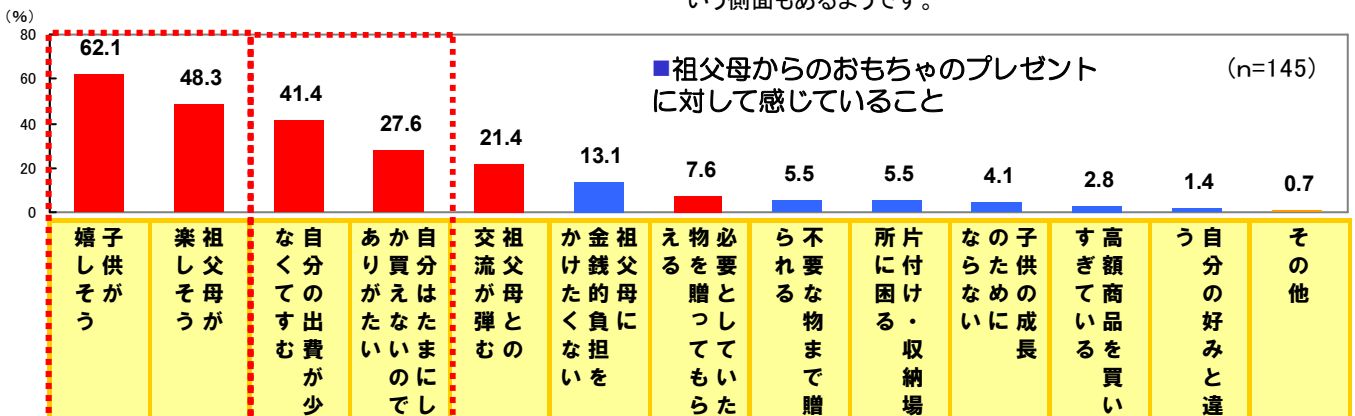
■もらったおもちゃ

もらった率：12.4%

(n=18)	GWに祖父母からもらったおもちゃ	
1位	絵本・児童書・学習用図書	5
2位	ゲームソフト 人形・ぬいぐるみ・フィギュア	4
4位	特撮・アニメなどのキャラクター玩具	2

(人)

- ◆ GWに祖父母からおもちゃをもらったかどうか聞いたところ、もらった方は1割という結果になりました。
- ◆ 祖父母からもらったおもちゃは、「絵本・児童書・学習用図書」「ゲームソフト」「人形・ぬいぐるみ・フィギュア」がトップ3。親が購入したおもちゃで上位の「絵本・児童書・学習用図書」「ゲームソフト」は、祖父母にとっても人気の商品のようにです。(n数僅少の為参考値)
- ◆ 祖父母からのおもちゃのプレゼントに対して感じていることを聞いたところ、「子供が嬉しそう」(62.1%)、「祖父母が楽しそう」(48.3%)が上位2項目に挙げられており、好意的に受け止めている様子が伺えます。また、「自分の出費が少なくてすむ」(41.4%)、「自分はたまにしか買えないのでありがたい」(27.6%)といった、経済的に助かるという側面もあるようです。

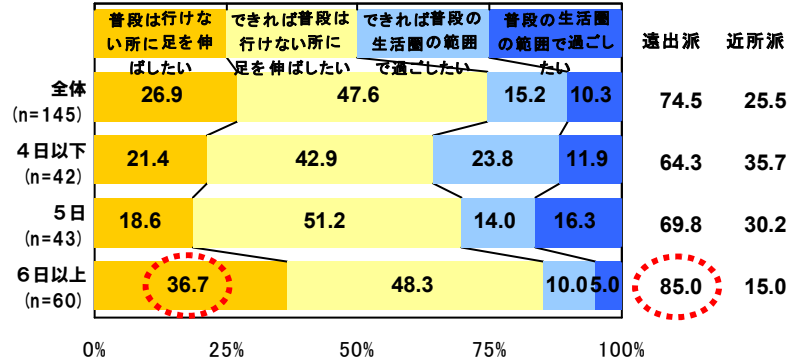


●親子で過ごすGWについて思っていること

● GWは遠出派が大多数。その理由は、家族サービス・子供の思い出作りという回答も。

- GWの親子の過ごし方に対する考えを聞いたところ、「普段は行けない所に足を伸ばしたい」(26.9%)、「できれば普段は行けない所へ足を伸ばしたい」(47.6%)をあわせて「遠出派」は74.5%であり、「近所派」(25.5%)を大きく上回る結果となりました。
- GW休暇日数別でみると、6日以上休暇取得者で「普段は行けない所に足を伸ばしたい」が36.7%を占め、遠出派は85.0%と、圧倒的に高くなっています。

■GWの過ごし方に対する考え



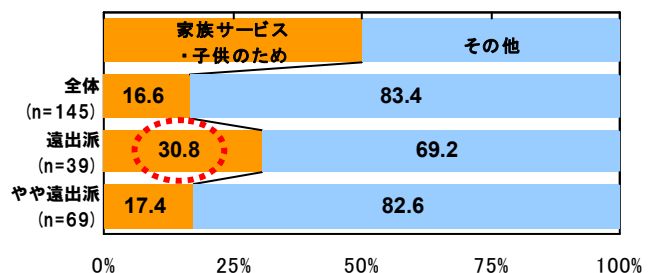
■GWに遠出したい理由・したくない理由

*主な意見要素を抜粋

GWの過ごし方	意見	子供の学齢			GW 休暇日数	GW時間配分/家族
		3~6歳	小1~小3	小4~小6		
遠出派	普段、家族にしてあげられないことをしてあげたいので	○			6日	9割
	泊りがけの外出は普通できないから			○	11日	7割
	子供にいろいろな体験をさせてあげたい	○			6日	7割
	子供達へのご褒美	○	○		2日	10割
やや遠出派	ちょっと遠出するなど、普段はできないことの方が楽しそう	○			8日	8割
	気分転換とストレス解消			○	8日	3割
	長い休みにしかできない経験をさせたいから	○			11日	9割
	子供と一生記憶に残る思い出を作りたいので			○	16日	5割
やや近所派	観光地は混んでいるので近場で過ごしたい			○	12日	2割
	遠出は疲れるので			○	5日	7割
	未曾有の不景気、できるだけ節約	○			3日	9割
近所派	連休中は特に仕事が忙しく、どこにも行けないから		○	○	0日	0割
	普段のんびり子供と過ごしていないから	○			7日	9割

■「家族サービス・子供のため」言及者の割合

*自由回答意見を集約し、数量化した



まとめ

今回の調査を通じて、GW期間中、日頃の仕事の疲れも押しつけてレジャーへ出かける、家族と一緒に時間を多く持つ父親の姿が浮かび上がってきたように思います。レジャーには平均3万3千円、子供にも平均3千円のおもちゃを購入するなど、GWには消費行動も活発になるようです。

特に6日以上長期休暇取得者は、「GWは遠出したい！」という意向が強く、レジャー費に総額で平均4万7千円を費やしています。また、GWのような、減多にない長期休暇に、混雑にも負けず家族サービス・子供の思い出作りで活動する父親もみられます。

このような傾向は、今年の夏休みにも当てはまると考えられそうです。

これからの夏休み、親子で過ごすキーポイントは、「子供の思い出作り」「普段はできない体験学習」なのかもしれません。

(調査集計部 / 船木 綾希子 funaki@mdr-j.co.jp)

ご希望の方には、今回調査した全ての集計データをお渡します。お気軽に営業担当までお問い合わせください。